

テーマ	天体写真撮影変わるモノ、変らないコト		
開催地	仙台高等専門学校名取キャンパス（宮城県名取市愛島塩手字野田山48）		
開催日	2023/6/10～6/11		
実行委員長	永弘 進一郎（星沼会）		
参加枠	100名（会場）、100名（オンライン）		
参加費	3,000円（会場）、1,000円（オンライン）、4,880円（懇親会）		
6月10日			
13:00～13:45	チリ・リモート ～ 天体写真の新たな楽しみ方	丹羽雅彦	天体写真家・ブロガー
13:45～14:30	太陽を撮る。 Sol'Exプロジェクト	工藤卓司	アマチュア天文家
14:40-15:25	三次元面分光データの視覚分析フレームワークaflakの紹介	打木陸雄	慶應義塾大学 大学院理工学研究科 博士課程
14:40-15:25	PixInsightに見る天体写真の画像処理の今とこれから	蒼月城	天気の読めない気象予報士
16:10～17:00	フリーディスカッション・企業展示		
18:30～20:30	懇親会		サッポロビール園
6月11日			
9:00～9:45	動画による星空の表現・処理方法について	成澤広幸	星空写真家・タイムラプスクリエイター 日本写真家協会所属
9:45～10:30	自分サイズの幸せさがしと天文ライフ	山野泰照	写真家、写真技術研究家
10:40～11:25	天体写真（画像）とステラシリーズの過去・今・未来	上山治貴	株式会社アストロアーツ 取締役
11:30～12:15	天体写真から始まる市民科学	大西浩次	星景写真家